

科目名	歴史			担当教員	内田由理子		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2単位
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	07G01-20040		
学習目標	我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などとも関連づけながら世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化、伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。						
進め方	<p>地球的視点から多面的に物事を考える能力：我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察する能力を育成する。</p> <p>与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、多様な資料に親しみコンピュータやデジタルメディア等を活用するなど、情報や技術を主体的に活用する学習活動を重視するとともに、観察・見学及び調査・研究したことを発表したり報告書にまとめたりする作業的・体験的な学習を取り入れ学習効果を高めるよう工夫する。</p>						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1.原始社会の生活と縄文文化(2)			年間の授業を通して、学習教育目標「粘り強く取り組む姿勢」等の学習態度を培っていく。			
	2.農耕社会の形成と弥生文化(2)			縄文時代の社会について学ぶ。			
	3.ヤマト王権と古墳文化(1)			弥生時代の社会について学ぶ。			
	4.古代国家の確立(4)			ヤマト王権,古墳文化について学ぶ。			
	5.古代国家と天平文化(2)			推古朝の政治,飛鳥文化,大化の改新と壬申の乱,律令国家,白鳳文化について学ぶ。			
	6.貴族政治(2)			平城京と律令体制,天平文化について学ぶ。			
	7.前期中間試験(1)			平安京と律令体制の動揺について学ぶ。			
	8.試験返却,貴族政治と平安文化(3)			A1:3,			
	9.古代から中世へ(2)			摂関政治,国風文化について学ぶ。			
	10.武家社会と鎌倉文化(2)			院政と平氏政権,院政期の文化について学ぶ。			
	11.室町幕府の成立(2)			武家政権の誕生,執権政治,鎌倉文化について学ぶ。			
	12.下剋上の社会と室町文化(3)			南北朝の内乱と室町幕府について学ぶ。			
	13.中世から近世へ(2)			幕府の衰退,室町文化について学ぶ。			
	14.前期末試験(1)			ヨーロッパとの接触について学ぶ。			
	15.試験返却,授業評価アンケート,中世から近世へ(5)			A1:3,			
	16.幕藩体制の成立と転換(4)			戦国の動乱,織豊政権の全国統一,南蛮文化と桃山文化について学ぶ。			
	17.近世から近代へ(2)			幕藩体制の成立,政治改革,元禄文化について学ぶ。			
	18.明治維新(2)			政治改革と化政文化について学ぶ。			
	19.後期中間試験(1)			尊皇攘夷,討幕運動,明治維新について学ぶ。			
	20.近代国家の成立と国際情勢(4)			A1:3,			
	21.日清・日露戦争,第一次世界大戦と日本(3)			富国強兵政策,自由民権運動,明治憲法体制の成立,国際情勢について学ぶ。			
	22.近代から現代へ(3)			日本の近代化と日清・日露戦争,第一次世界大戦,新たな国際秩序と政党政治の実現について学ぶ。			
	23.新しい国際秩序と日本の課題(2)			日中戦争,太平洋戦争,戦後改革について学ぶ。			
	24.ものづくり教材ワーク(3)			国際社会への復帰,激変する世界と日本について学ぶ。			
	25.学年末試験(1)			歴史資料(史料)の再現を通して歴史と技術を理解し,またプレゼンテーション能力を培う。			
26.試験返却(1)			A1:1, A1:3, A2:2,				
評価方法	定期試験、提出物（ノート,プリント,レポート等）や学習活動などを総合評価する。						
関連科目	世界史、国語						
教材	教科書：伊藤純郎 他著「日本史B」清水書院						
備考							

